

CF/CFastのあらゆるコピー作業に対応したコピー/消去マシン

U-Reach CF/CFast デュプリケータ

CF交換ソケット



CFast to CF変換アダプタ



『U-Reach CF/CFast デュプリケータ』の大きな特徴と機能

1 安心、安定のコピー品質

マスターデータをセクター単位でBit by Bitでコピーし、コピー後のコンペアもBit by Bitで確認するため、正確で安心なコピーが出来ます。

3 高い互換性と、 データ領域コピーと全体コピー

データ領域のみコピー：メディア全体のコピー以外に、データ領域だけのコピーが出来るため、高速で作業をする事が可能です。

Windows(FAT16/32、NTFS)、Mac(HFS/HFS+/HFSX)、Linux(ex2/3/4)等あらゆるフォーマットに対応し、その他フォーマットの場合、自動で全体コピーを行います。

全体コピー：データが書かれていない領域も含めたメディア全体をコピーします。フォーマットを問わず、如何なるデータもコピーが可能です。

2 多数同時コピーでも速度低下無し

ターゲットの数が増えたとしても、コピー速度が低下する事なく、安定して一定の高速コピーをしますので、作業時間を予定通り行う事が出来ます。

4 自動電源コントロール機能

コピー、コンペア、チェックが終了すると、メディアへの電源供給及び信号が自動停止するため、電源の切り忘れによるメディアへの損傷を防止するため、電源オフ時間を設定出来、書込みエラーを防ぐ事が可能です。

5 同期/非同期設定

各スロットが独立して動作出来る非同期に設定すると、作業の終わったメディアから新しいメディアに交換する事が出来、作業効率が上がります。

6 電源増設が可能

スロット数の多いデュプリケータは、電源が足りず作業中に停止やエラーを起こす事が有り得ますので、電源を増設追加する事が可能です。

『U-Reach CF/CFast デュプリケーター』の特殊機能

ダブルマスター(ダブルソース)コンペア機能

スロットの多いデュプリケーターの場合、マスターデータの有るポート1は、非同期で長時間コピー & コンペア作業を行うため大きな負担が掛かり、エラーを引き起こす可能性があります。その負担軽減のために、マスターデータ(ポート1)と同一のデータをポート2に作成し、ポート1からデータコピー、ポート2からコンペアをダブルで行う事が出来、安定したコピー & コンペア作業が可能となります。

メディアチェック機能

非同期で全メディアを効率的に行う様々なテスト機能を搭載し、低品質メディア発見を簡単に行う事が可能です。

1. H3 データ読込テスト：メディアのデータを保持したまま読込テストを行います。
2. H5 リードライトテスト：メディアのリードライトテストを行い、全セクターをチェック。データは消去され、自動的にFATフォーマットされます。
3. H6 品質テスト：メディアの空き領域を使用して品質チェックを行います。そのため、メディア内のデータは保持されます。
4. 実容量チェック：メディアの実際の容量の確認チェックを行います。
5. メディア速度チェック：性能基準通りかどうかのメディア速度をチェックします。
6. 耐久性テスト：長時間のリードライトテストを行い、メディアの耐久性をテストします。最大90日または9999時間で設定可能。

PCモニタリング機能

パソコンにつないで作業状況を確認する事が出来、ログの記録をする事が可能です。最大4台まで1台のPCに接続出来ます。

※その他詳細は、弊社ホームページをご覧ください。

ログ出力機能

作業結果をログとして出力する事が可能です。テキストファイルとしてUSBメモリーかPCリンクでPCに保存可能です。

右のQRから最新情報をご覧頂く事が可能です



『U-Reach CF/CFast デュプリケーター』の仕様

シリーズ	Sシリーズ	Gシリーズ
ターゲット数	3-39	
転送速度	3.9GB/分	
ダブルソースコンペア	—	●
メディアチェック	●	●
スピードチェック	●	●
容量チェック	●	●
耐久性テスト	—	●
メディアフォーマット	●	●
DoD消去	●	●
PCモニタリング	●	●
ログ出力	—	●



正規販売代理店 **カッティングエッジ**

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-6

TEL / FAX : 03-6822-5613

<https://cuttingedge-tech.jp/>

sales@cuttingedge-tech.jp



お問い合わせ先はこちら